



2013年 ドリームごよみ 4月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2013年4月11日発行



平成25年4月1日より 多機能型事業所として出発！

桜の花と一緒に、今月から調布ドリームの就労継続支援B型の幕が開きました。 트레이ニー達は今までの生活訓練の場を「チームA」といい、B型を「チームB」と名付けました。調布ドリームの中は仕切りを作り2分割になりました。

「チームA」は今まで通りリハビリを主とし、「チームB」は、自分たちで作った犬用クッキーやアクセサリなどと、地域の皆様から戴いたお家で眠っていた様々な品物をきれいに整備して店頭並べます。売り上げが毎月の工賃として、働いたトレーニーに配分されるので「チームB」は、レイアウトや宣伝物の作成に知恵を絞っています。

この「チームB」のお店の名前は、かっちゃん提案した『夢市』に決まりました。昔行った函館の「朝市」から思いついたそうです。そんな『夢市』に、皆様一度足をお運びくださいませ♪ 【ちずさん／施設長&法人理事長】



『夢市』がオープンしました



道ゆく人にも声をかけ、地域の人に親しまれるお店にしていきます♪



犬用クッキーも販売開始しました。一袋40g：200円。プレゼントにもどうぞ。





3月のご報告



第19回ドリームサロン開催 3月23日(土)

第1部の「みんなで取り組もう！高次脳機能障害」は山里先生の講演。精神科のお医者様の立場から、高次脳機能障害のリハビリについての考え方やグループ訓練の有効性を分かりやすく説明して下さい、たくさんのヒントをいただきました。



第2部のフリートークの時間は、山里先生も交えてお客様や 트레이ニーたちの活発な話し合いがあり、後日もドリームメールで意見交換が見られました。次回のドリームサロンは7月を予定しています。

元気溢れるドリームの集い【東川悦子さん（NPO法人日本脳外傷友の会理事長・調布ドリーム理事）】

調布ドリームの講演会。筑波記念病院精神科山里道彦先生の講演と当事者の集いに参加してきました。山里先生は脳神経外科医から精神科に転向されたという珍しいご経歴と伺いました。病院でやってくださっている高次脳機能障害のグループリハ、週1回だそうです、取り組みをご紹介いただきました。

ドリームの集いはいつもながら、大変ユニークな人たちの自己アピールがとても愉快で、深刻な症状を笑い飛ばしてしまう元気が素晴らしいと思いました。多くのボランティアさんを確保して楽しい活動をしています。(JTBI AめーるつうしんNO. 13より抜粋)

前向きな姿勢に感謝です【講師 山里道彦先生のメールより】

調布ドリームのみなさまには、大変お世話になりました。トレーニーさん達の前向きな姿勢に感謝しました。みなさん、自分の障害をかなり理解していて病識がありました。これは日々の活動の成果かもしれませんね。やはり現場に行けて良かったです。今後もみなさまの発展を期待します。



山里先生を囲んで

参加者の声【アンケートより】

回を重ねるごとに良くなっていると感じます(家族) / トレーニーとの交流の場が特に良かった(ボランティア) / 次回は当事者の意見、考え、現在困っていることや今後どうしたいかなど聞かせてほしい(家族)

防災訓練 3月6日(水)

調布消防署の署員さん2名に来ていただいて、防災グッズ紹介のあと防災訓練が行われました。通報訓練と消火訓練はドリームでは2度目だったので、手順を再確認できて有意義な訓練となりました。



府中の森「梅まつりに行こう！」

3月13日(水)

2月の気温が低く例年より開花が遅れたおかげで、満開の梅の花を楽しんできました(参加者32名)。当日は交通機関のダイヤが乱れるほどの生憎の大風でしたが、青空の下、風の少ないところに大きなシートを敷いて、思い思いにゆったりとしたひと時を過ごしました。

恒例となった俳句も、サラサラと何句か書きあげる人や樹に向



かって深く対話しながらひねり出す人など、様々なスタイルで取り組みました。



春の俳句

春日和 風に吹かれし 散り桜 (たかふみ)
 ドリームのみんなでうめを 見に行った (かつ)
 池に鯉 野に野バト舞い けふの良き日の 梅見かな (きつ)
 梅を見て のりさんくしゃみ 三連発! (のり&のぶ)
 いい春が来た うめの花 うめの花 (マー)
 いつの世も 変わらぬすがた 梅の木よ (あっこ)
 梅を見て 季節の移りを 感じた (なお)
 強風で 花見どころじゃない嵐 (りきどう)
 調布ドリーム 道ゆく人の 夢のあと (みか)

チャリティーバザーのご報告および「夢市」について

3月9日(土)最終回を迎えたチャリティーバザーでの売上は17,735円(ご寄附を含む)でした。おかげさまでH23年4月の開所以来、2年間で計376,303円を「NPO法人いわて脳外傷友の会イーハトーブ」を通じて、東北の被災者に直接お届けすることができました。お寄せいただいた皆様の温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

なお調布ドリームでは4月より一般就労が困難なトレイニー(当事者)たちに働く場を提供する為に、就労継続支援B型事業を新たに開始し、多機能型福祉事業所へと事業を拡充します。それに伴い、トレイニーたちが製作した犬用クッキー、手編み品、アクセサリなどと、リサイクル品(新品同様)を販売する常設の「夢市」を、トレイニーの働く場として開設することになりました。そして経費を除く売り上げ全額は、トレイニーの工賃に還元させていただくことにしました。つきましては、今後とも寄付物品のご提供や、バザー用品のご購入などを通じて、調布ドリームの活動に引き続きご協力をお願いできれば幸いです。

ご報告

◆ご寄附◆ ①23日:ドリームサロンにて寄附箱に入れていただきました。 ②29日:狛江市M様よりご寄附をいただきました。ありがとうございました。

◆ご見学、ご利用開始など◆ ①2月3日:世田谷区よりご利用開始1名 ②3月7日:三鷹市よりご利用開始1名 ③19日:地域のMさん、ジャズピアノ参加 ④19日:三鷹市より当事者とご家族ご見学。23日サロン参加。27日ご利用開始 ⑤21日:瑞穂町よりご利用開始1名 ⑥21日:事業所指定申請の施設監査に東京都職員2名来所 ⑦28日:Oさん(三鷹市・当事者)、ぼっふ職員さんとご見学 ⑧28日:Oさん(府中市・当事者)と奥様ご見学 ⑨28日:TBIリハビリテーション研究所 藤井正子氏来所

◆ご寄付よろしく願います◆ 【ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

- ・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077 月~金曜日 9時~12時、13時~16時(祝日・年末年始を除く)
- ・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>

今月の料理

今月は『シーフードカレー』に挑戦しました!



「ボランティアまつり染地」に参加します。

告知

【日時】
2013年5月19日(土)
【場所】
染地地域福祉センター



今月の絵手紙

4月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

※調布ドリームは日曜・月曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 料理MT カラオケ	3 グッズメイク 音楽	4 パソコン 料理 MT	5 料理の買物 卓球	6 料理教室
7	8	9 SST 当事者会MT	10 編物 音楽	11 パソコン 外出 MT	12 映画 MT 卓球	13 映画鑑賞 SST
14	15	16 運営委員会 染地まつりMT	17 グッズメイク 音楽	18 パソコン 外出 MT	19 脳トレ 染地まつりMT	20 SST 当事者会 MT
21	22	23 ゲーム 料理MT	24 グッズメイク 音楽	25 染地まつりMT 外出	26 外出感想会 卓球	27 絵を描こう 当事者会
28	29	30 脳トレ ジャズピアノ	火曜日～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操		MT：ミーティングの略 SST：社会技能訓練	

<就労継続 B >

日	月	火★	水★	木★	金	土★
	1	2 夢市 カラオケ	3 商品制作 SST	4 PC/商品開発 夢市・犬クッキー製造	5 施設外就労 卓球	6 料理作り 販売品整備
7	8	9 犬クッキー製造 夢市	10 商品制作 SST	11 PC/商品開発 夢市・犬クッキー製造	12 施設外就労 卓球	13 映画上映 夢市
14	15	16 運営委員会 夢市	17 商品制作 SST	18 PC/商品開発 夢市・犬クッキー製造	19 施設外就労 犬クッキー製造	20 MT 夢市
21	22	23 ゲーム 夢市	24 商品制作 SST	25 PC/商品開発 夢市・犬クッキー製造	26 施設外就労 卓球	27 商品制作 当事者会
28	29	30 犬クッキー製造 夢市	お店の名前「夢市」★開店日マーク			

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、料理、カラオケ、ジャズピアノ&映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *就労継続B型プログラム：『夢市』（犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売）他、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発。施設外就労、映画上映 etc.
- *レクリエーション：卓球、カラオケ、ゲーム。
- *職員：兼務職員：施設長1名、サービス管理責任者1名
生活訓練：生活支援員2名、就労継続支援B型：職業指導員1名・生活支援員1名
- *リハビリ講師：15名。ボランティア：家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- *定員：各10名。ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 犬クッキーが商品化に至るまでに、我が家の2匹の犬も試食という形でお手伝いさせていただきました(笑)。いろいろな味を試しましたが、どれも完食するので参考になったのかどうか…。でも、美味しいということですね(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています